

【STEAM 教育のプログラボ教育事業運営委員会】 国際ロボットコンテスト『WRO トルコ大会』に3チームが出場決定！

阪急阪神ホールディングスグループの株式会社ミマモルメ（本社：大阪市福島区、社長：藤井啓詳）は、讀賣テレビ放送株式会社（本社：大阪市中央区、社長：松田陽三）と共同で**プログラボ教育事業運営委員会**を構成しています。

当委員会が運営するロボットプログラミング教室「プログラボ」で学ぶ生徒が、8月24・25日に富山県富山市で開催された『WRO 2024 Japan 決勝大会 in 富山』において好成績を残し、2部門3チーム（日本からの派遣は14チーム）が11月28日から30日までの3日間、トルコ共和国で開催される国際大会に日本代表として出場します。

プログラボからの国際大会への出場は3年連続となります。



＜国際大会に出場する
「プログラボ上本町・夙川」
のチーム＞

■出場部門・教室・結果

部門	競技内容	教室（所在）	決勝大会結果
ROBO MISSION（エキスパート） ・エレメンタリー部門	テーマに沿ったミッションをクリアする自律型ロボットによる競技	上本町校 （大阪府大阪市）	3位
ROBO SPORTS	自律型ロボットでスポーツカメラ認識による対戦競技	夙川校 （兵庫県西宮市）	1位
		月島校※ （東京都中央区）	2位

※月島校は東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、社長：山村明義）が運営する教室です。

WRO（World Robot Olympiad）は、2004年にスタートし、世界95以上の国と地域で開催される世界最大級の子どもたちのための国際ロボットコンテストです。

出場選手は、ロボットのモデルデザインや自律的に制御するプログラムを開発し、与えられた課題を解決する競技に挑戦します。今年のWRO 2024 Japan 決勝大会は、富山県富山市で開催され、**全国32の地区予選会及び事前審査を経て選抜された170のチームが熱戦を繰り広げました。その中から14チームが国際大会に出場します。**

当委員会が運営する「プログラボ」は、2016年に『私たちは、ロボットプログラミング教育を通じて、未来を担う子ども達の「夢を実現するチカラ」を育みます。』の教育理念を掲げ、「知識・技能」だけでなく「思考力・判断力・表現力」を持ち、「主体性をもって多様な仲間と協働できる」真に社会に求められる人材を輩出したいという思いでスタートし、実践しています。

現在、直営校・フランチャイズ校合わせて**全国1都1道2府9県の84校に、約8,000名が在籍しています。**

「プログラボ」では、様々な活動を通じ、今後も1人でも多くの子ども達の「夢を実現するチカラ」を育めるよう取り組んでまいります。

【参考】株式会社ミマモルメの概要

- | | |
|-----------|--|
| 1 本 社 | 大阪市福島区福島3丁目14番24号 |
| 2 資 本 金 | 1億円（阪神電気鉄道株式会社 100%出資） |
| 3 設 立 | 2017年8月8日 |
| 4 代 表 者 | 代表取締役社長 藤井 啓詳 |
| 5 事 業 内 容 | あんしん事業（ミマモルメ）・教育事業（プログラボ） |
| 6 ホームページ | ミマモルメ https://www.hanshin-anshin.jp/
プログラボ https://www.proglab.education/ |

プログラボは、2020年度からはロボットプログラミングにとどまらず、中高生向けのAI開発講座「AIラボ」など新たな講座を開講し、未来を担う子ども達に対して広く**STEAM教育***を実施することで教育理念の実現を目指しています。

また、プログラボでは、**自治体などへのプログラミング教育の導入支援や研修事業**を実施しています。

※ STEAM教育とは、「Science：科学」、「Technology：技術」、「Engineering：工学」、「Art：教養・芸術」、「Mathematics：数学」の頭文字をとった言葉で、ロボットやAIなどの科学技術が急速に発展している中で、**新たな価値や変化を生み出すことのできる人材を育てる**ため、海外ではこれらの領域を重視した教育が盛んに行われています。

以 上